

日本基礎老化研究会

第 1 回 大 会

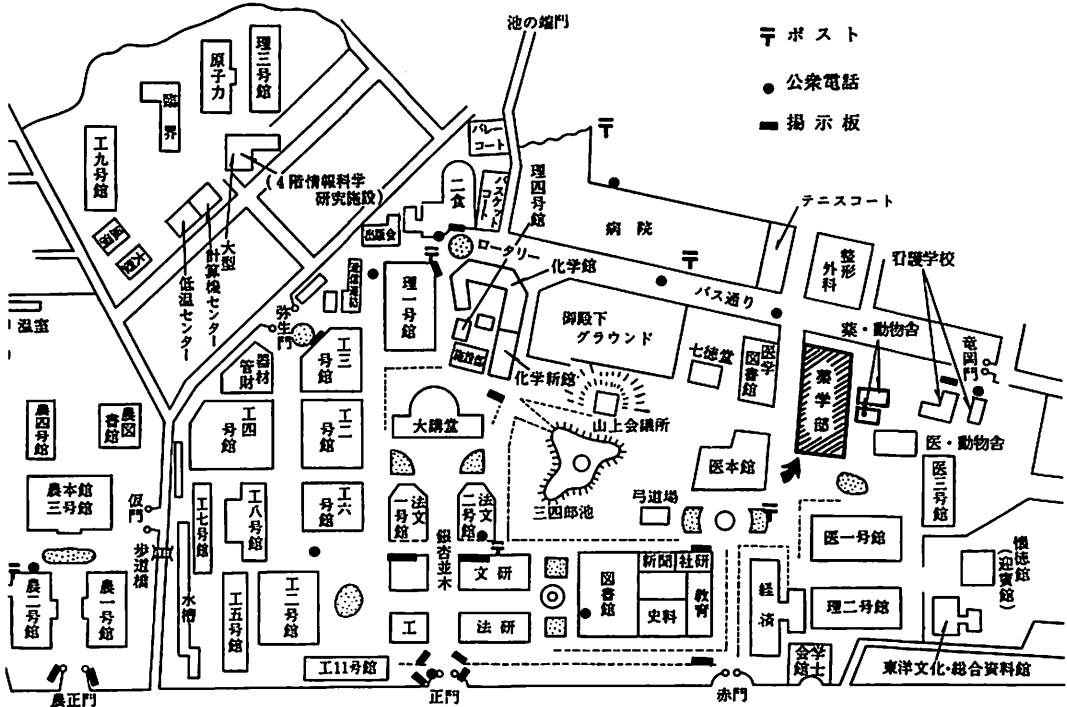
会 期 昭和52年8月5日(金)・6日(土)

会 場 東京大学薬学部 記念講堂(3階)
〒113 東京都文京区本郷7-3-1
電話 (03) 812-2111 (内線4337)

世話人 山 田 正 篤
東京大学薬学部生理化学教室
〒113 (03) 812-2111 (内線2329)

室 田 誠 逸
東京都老人総合研究所薬理学部
〒173 東京都板橋区栄町35-2
電話 (03) 964-1131 (内線3080)

東京大学薬学部建物配置図

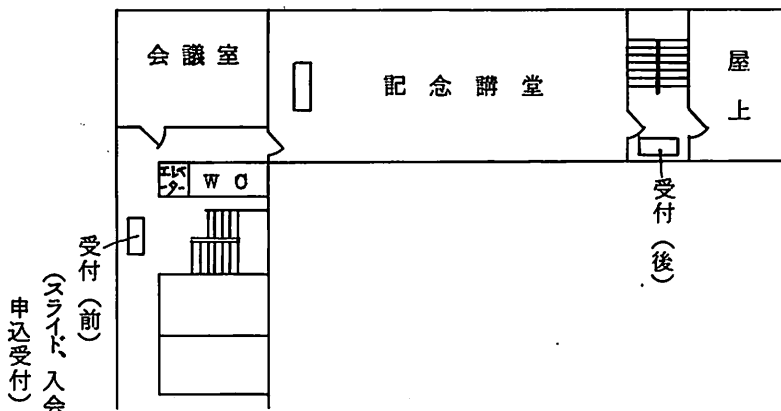


お 知 ら せ

1. 予想をはるかに上まわる講演申し込みがありましたので、やむを得ず会期を半日延長いたしました。悪しからず御了承下さい。
2. プログラムの時間表は講演と討論の時間を含んでいます。
一般講演は講演 15分、討論 5分です。
討論ができるように講演時間を厳守して下さい。
3. スライド用のプロジェクター(35mm)は1台使用できます。
スライドには、それぞれ講演番号、氏名、上下の方向を記入して、早めにスライド受付(下図を参照)まで御提出下さい。
4. 参加費：1000円
5. 昼食は、医学図書館地下食堂、好仁会食堂、安田講堂地下学生食堂、その他大学近くの店をご利用下さい。
6. 第1日(8月5日)午後6時より8時まで医学図書館地下食堂(薬学部向い)で懇親会を行いますので、多数御参加下さい。
参加御希望の方は当日受付で懇親会費2000円を御支払い下さい。
7. 休憩所は薬学部3階会議室(会場前面左側出口から出て通路右側)です。また、会場後方出口より出て向いの屋上にもテントを用意してございますので喫煙、休憩に御利用下さい。
8. 会場は禁煙になっております。喫煙には休憩所を御利用下さい。
9. 当日受付では、日本基礎老化研究会への入会申込みも行なっておりますので、入会御希望の方はお申出下さい。
なお、発表者(共著者も含む)は日本基礎老化研究会の会員であることが必要です。

※ 大会当日は夏季休暇中ですので薬学部入口(前頁案内図の矢印)しか使用出来ません。

会場案内図(薬学部3階)



日本基礎老化研究会 第1回大会
プログラム

第1日 8月5日(金)

13:00~13:10 世話人あいさつ 山田正篤(東大 薬 生理化学)

<一般講演>

- 13:10~13:30 1. 培養液中へのビタミンEの可溶化方法
○坂上 宏, 山田正篤(東大 薬 生理化学)
- 13:30~13:50 2. 培養線維芽細胞の加齢測定方法の検討
○松村外志張(東大 医科研 癌細胞)
- 13:50~14:10 3. 無血清培地におけるヒト線維芽細胞(二倍体)の増殖
山根 績(東北大 抗研)
- 14:10~14:30 4. ヒト胎児線維芽細胞のmetabolic ageとdoubling potential
○加治和彦, 松尾光芳(都老人研 RI)
- 14:30~14:50 5. 人胎児線維芽細胞の加齢と細胞膜表面系
○相沢慎一, 三井洋司, 栗本文子(都老人研 栄養)
- 14:50~15:10 6. トマト果実の追熟老化に伴う β -Fructofuranosidase及び
Polygalacturonaseの変化
○小倉長雄, 早田大登, 中川弘毅, 竹花秀太郎(千大 農化)
- 15:10~15:30 休けい
- 15:30~15:50 7. ゾウリムシParamecium caudatumのクローンの寿命とクローンエイジング
○高木由臣, 吉田美知子(奈良女子大 理 生物)
- 15:50~16:10 8. Paramecium aureliaのクローン寿命に対する温度の影響
福島晋一(近畿大 医 衛生)
- 16:10~16:30 9. 哺乳類細胞の試験管内寿命と老化に伴う生物学的諸活性の変化
○二階堂修(京大 放生研), 伸 貞幸, 菅原 努(京大 医 放基)
- 16:30~16:50 10. 培養細胞の老化に伴う活性酸素に対する感受性の変化
○本田修二, 松尾光芳(都老人研 RI)
- 16:50~17:10 11. 水晶体混濁化に伴うカルシウムイオンの挙動
○岩田修造, 竹鼻 真(名城大 薬)
- 17:10~17:40 研究会総会
- 18:00~20:00 懇親会

第2日 8月6日(土)

<一般講演>

- 9:00~9:20 12. 加齢にともなうラット肝臓のグルココルチコイドレセプターの変動について
○森田育男, 腰原康子, 川村美枝子, 室田誠逸(都老人研 薬理)
- 9:20~9:40 13. ヘモグロビンの酸素親和性に対する加齢の影響
○長崎敏明, 石井佐奈江, 入来正躬(都老人研 生理)
- 9:40~10:00 14. コラーゲンの加橋結合の加齢変化
○久保木芳徳, 高橋光良, 佐々木哲(東医歯大 歯 生化)
- 10:00~10:20 15. マウスの糸球体構造の加齢に伴う変化と放射線による促進
○佐々木俊作, 佐藤文昭(放医研 障害基礎)
- 10:20~10:40 16. 腸内細菌叢と老化-消化器及び臓器の加齢による酵素活性の変化
○河合康雄(ヤクルト研究所)
- 10:40~11:00 17. 生体反応から見た老人性変化現象
○山中太木, 西里枝久子(大阪医大 微生物)
- 11:00~11:10 休 け い
- 11:10~11:30 18. 線虫(ネマトーダ)における老化の研究
○鈴木堅之, 兵頭昌雄, 石井直明, 守矢容子(東海大 医)
- 11:30~11:50 19. 線虫の老化 1) Age Synchrony, 2)老化に伴う行動の変化
○細野隆次(金沢大 医 生化), H・F・Epstein(Stanford Univ.)
- 11:50~12:10 20. メダカの加齢と肝細胞核の polyploidization
○嶋 昭敏(滋賀医大 放基), 江上信雄(東大 理 動物)
- 12:10~12:30 21. 加齢に伴う細胞核DNAの変化 1.心筋細胞と肝細胞について
○中西和夫, 藤田哲也(京府医大 病理)
- 12:30~13:30 昼 食

<特別講演>

- 13:30~14:30 老化の形態学 私どもの研究の回顧と今後の展望
田内久(名大 病理)

＜一般演題＞

- 14：30～14：50 22. リポフスチン様ケイ光物質について
○鳥崎弘幸，植田伸夫（帝京大 医 生化）
O. S. Privett（Hormel Inst., Univ. Minnesota）
- 14：50～15：10 23. ヒト肝細胞内リポフスチン沈着様相の年齢的消長
○佐藤秩子（愛知ガンセンター），田内 久（愛知医大 病理）
- 15：10～15：30 24. 神経系線維構造の組織化学的研究（1）アクチン蛋白の中樞神経分布—
螢光抗体法による証明
○石井 毅（都精医研）
- 15：30～15：50 25. ラット中樞神経系における硫脂質代謝の加齢による変化
○猪股光司，上野邦広（都老人研 生化），石塚稻夫（帝京大 医
生化）
- 15：50～16：00 休 け い
- 16：00～16：20 26. 栄養制限によるラットの老化抑制と脳，甲状腺系の変化
○大岡 宏（都老人研 生物）
- 16：20～16：40 27. 老化と副腎皮質の結節形成
○土山秀夫（長崎大 医 第二病理）
- 16：40～17：00 28. 内外の刺激に対するラットの抵抗性の変化とその出現時期
○杉山 誠（日医大 老研 基礎）
- 17：00～17：20 29. マウスの行動リズムに及ぼす光刺激の影響と加齢変化
○奥木 実，鈴木利秋，幸嶋和子（都老人研 動物）
- 17：20～17：40 30. マウス加齢集団における構成個体の行動
○町田武生，能村哲郎（都老人研 生物）
- 17：40～18：00 31. 18世紀ヨーロッパ都市の住民と20世紀先進国の国民の老化の比較
○矢後長純，池田忠男（聖マリアンナ医大），市川隆男（青山学院
大），福田信男（放医研）